

### 令和5年度 収支予算について

2023年度(令和5年度)の予算は5面のとおりです。

収支の大半を占める「事業活動による収支」のうち、収入の障害福祉サービス等事業収入では、全体的に事業所の利用者数が減少しており、前年比で486万円を減額しています。また、その他の収入では、これまでの新型コロナウイルス感染症関連の助成金も終了したため275万円の減額をした予算構成にしています。

一方、支出について、人件費支出では社会保険の料率改正や、社会保険加入対象者の拡充から637万円の増額を、事業費支出ではエネルギー価格高騰による影響から368万円の増額をしています。

最終的には当期資金収支差額合計として187万円計上しています。この分は公益事業の育成会会員事業の収支差額となります。社会福祉事業では1,650万円が資金不足となり、人件費積立資産を一部取り崩す予定です。当会では余力資金が底をつく前に収入増を主とした経営改善が必要と考え、2022年度(令和4年度)より中長期計画策定委員会を設置し、事業展開及び効率的な法人運営を検討しています。

### 令和5年度 事業計画について

大阪市育成会の設立後、障がい者を取り巻く状況は、支援費制度導入に始まる法制度の改正などにより、大きく変化しています。その間、民間法人などの障がい福祉への参入や、報酬改定による単価減の影響も大きく受けています。また、各事業所の利用者の高齢化、障がい程度の重度化、設備の老朽化も大きな課題です。

このような現状を踏まえ、当会が今後も自立的・安定的な事業運営を行い、質の高いサービスの提供を継続するため、令和4年度(2022年度)では分野別検討会を設け、現状分析、方針決定、運営体制の検討を行い、課題抽出をしました。今後は抽出課題に対し、計画的に解決に向けた取り組みを進めていきます。

一方で最近の福祉業界の人材難も重要課題の一つです。求人についても新たな方法を模索しながら、人材の確保に努めていきます。また、今年度の全体目標として「人財を活かし、育て合い、支え合う組織づくり」を掲げ、人材マネジメント能力を高めていきます。

令和5年度(2023年度)では、新型コロナウイルス感染症も5類への移行が予定されており、これを契機として法人内の課題や取り組みについても、コロ

ナ禍前に戻すのではなく、新たな発想を模索しながら、課題の整理や解決に向けた検討を行うこととします。

### 共同募金・NHK歳末たすけあい配分金の決定がありました

大阪市育成会では、広報紙「ふれあい」の発行経費について、NHK歳末たすけあい配分金として大阪府共同募金会を通じて補助いただいています。

今般、令和5年度 共同募金・NHK歳末たすけあい配分金について、令和5年3月22日付けで決定通知がありました。

今後の様々な活動の場面で、寄付者である府民の皆さまにお礼を申しあげるとともに、有効に活用させていただきたいと思えます。

### 大阪市育成会会員だより

#### 《6月 支部連絡会について》

※会場の都合により時間変更して午前中に開催します

- ・日時：6月15日(木) 10:30~
- ・場所：社会福祉センター 第1会議室

#### 《7月 支部連絡会について》

※7月から開始時間が13時に変更になります

- ・日時：7月20日(木) 13:00~
- ・場所：社会福祉センター 第1会議室

#### 活動報告(4月16日から5月15日まで)

活動日	内容
4/16	令和5年度「仲間づくりの教室」開講式 (大阪府立住之江支援学校)
5/1	令和5年度大阪市障がい者施策推進協議会 障がい者計画策定・推進部会 第1回 ワーキング会議(大阪市役所)
5/4	大阪市障がい者スポーツ大会/総合開会式 /フライングディスク (ヤンマースタジアム長居)
5/7	大阪市障がい者スポーツ大会/ボウリング (マグスミノエ)
	「仲間づくりの教室」 (大阪市阿倍野市民学習センター)
5/8	スポーツフェスタ2023大阪 理事会 (大阪市立社会福祉センター)
5/14	大阪市障がい者スポーツ大会/水泳 (舞洲障がい者スポーツセンター)